

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	林務課	事業No.	182
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			地域経済活性化プログラム	
				飯田市森林整備計画	
				21世紀環境プラン	
法令・例規等					
事業目的	対象	林業関係者、従事者、林業関係団体財産区			
	意図	林業の活性化財産区の運営が円滑に処理される			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	林業の関係機関や各種団体と連携して林業振興を推進しました。 持続可能に管理された森林から、木材を調達できるようにするため、森林管理（FM）認証を取得した森林から搬出される木材の利用拡大を図りました。 飯田市所有林の保全管理を行いました。		各種団体負担金					2,700			
			臨時職員賃金、事務所経費、研修旅費					5,120			
			森林管理認証木材の需要拡大の経費					193			
					その他の経費				0		
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	負担金支出団体数	団体	9	9	9	9	9	9			
	施設管理に関する協議	回	5	5	5	5	5	5			
	森林認証材のPR活動	回		1	3	3	3	2			
1年度決算(千円)	予算額	8,350	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	8,013	(そ) 財産区事務繰入金								
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	2,672								
一般財源	5,341										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	2	1	10	1	2,909	2,700	林業総務費
2	1	6	2	2	10	1	5,241	5,120	林業振興一般経費
3	1	6	2	2	10	3	200	193	森林認証システム推進事業費
4									
5									
6									
7									
振返り課題認識	財産区や生産森林組合の活動が木材価格の低迷、地域における後継者不足などにより、人材面や金銭面など厳しくなっています。								
上記の課題解決のための有効策	木材の付加価値をつけることや地域産材の利用の推進などを進めてまいりました。								
次年度に向けての取り組み	森林認証材として、地域での知名度も低いことや消費地である名古屋や東京などでの知名度も低いことから、地元での認証材への理解と東京等での飯田市産の森林認証材の普及を引き続き取り組みます。								